

1万人のエコチェック事業

事業概要

県内約1万人の公衆衛生推進委員を対象に、家庭で消費されるエネルギーの削減運動を展開する事業で、平成22年度からスタートした。

内容は、9月の検針日までの約1ヵ月間、家庭で電気の省エネに取り組んだ後、前年同月の使用量と比較し、その効果を数値的に「見える化」する。今年度は、実践率50%を目指した。

多くの推進委員の実践を促すため、エコチェックカードは、広島県公衆衛生大会の「エコチェック事業おたのしみ抽選会」の抽選券として活用。さまざまな景品が獲得できるしくみとしている。



○エコチェックカードおもて(左)、うら(右)

事業の流れ

- 4月25日(木) 事務担当者会議(1万人のエコチェック事業実施要領配布)
- 7月31日(火) 申請〆切
(申請後) エコチェックカードと記載マニュアルを郵送にて配布
- (8月~9月) 各家庭で省エネを実践(電気・ガスの **9月分検針票** を確認)
- (9月下旬) エコチェックカードに電気・ガスの使用量、省エネ実践項目を記入
- 10月15日(火) エコチェックカードを各公衛協に提出〆切
- (10月中旬) エコチェックカードを回収し、集計を実施
- 10月31日(火) 実施報告書を提出〆切
- 11月20日(水) 第54回 広島県公衆衛生大会にエコチェックカードを持参
(一万人のエコチェック事業お楽しみ抽選会の実施)

エコチェックカード記入マニュアル

エコチェックカードの記入方法について分かりやすく解説したマニュアルを配布。使用量のお知らせの見方や省エネ実践項目などを記載している。



(A3見開きサイズ)

平成25年度の実績

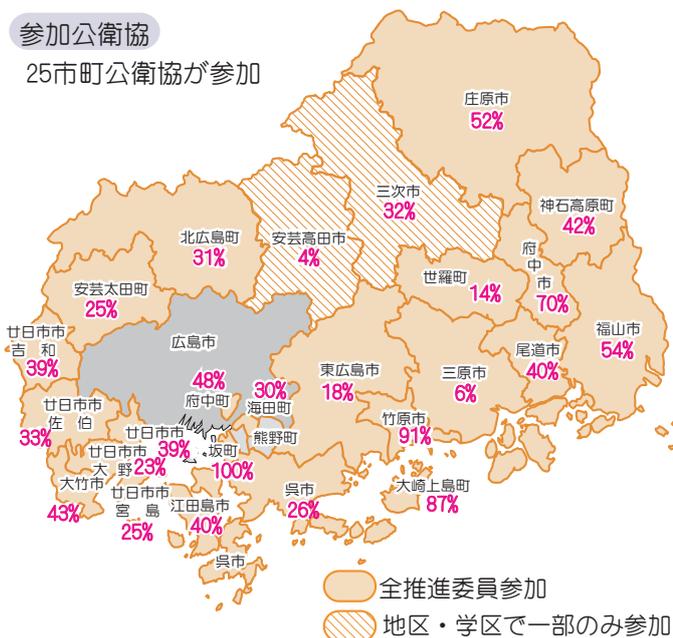
申請人数・実践人数

広島県内公衆衛生推進委員(広島市除く) **9,326人**のうち、

申請者数：**8,243人** (参加率：**88.4%**) 前年比↑**1.4%**
実践者数：**3,131人** (実践率：**33.6%**) 前年比↑**5.5%**

参加公衛協

25市町公衛協が参加



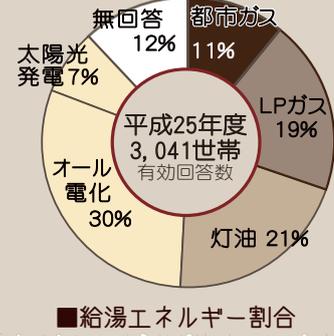
平成25年度の実績(続き)

● 平均的な家庭の電気使用量

回収したエコチェックカードのデータを集計し、家族人数別・給湯エネルギー別の平均電気使用量を算出

基礎データ (平成25年9月の電気使用量)

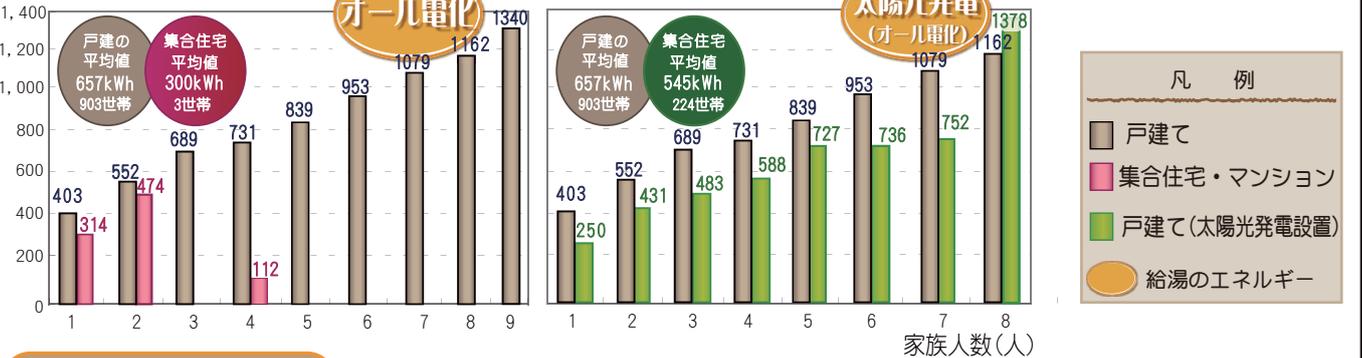
- 前年同月比有効回答数 3,041データ
- 戸建率 93%
- 全世帯平均電気使用量 518kWh
- 給湯エネルギー別世帯数
 - 都市ガス (385世帯)
 - LPガス (591世帯)
 - 灯油 (630世帯)
 - オール電化 (906世帯)
 - 太陽光発電 (224世帯)
 - 不明 (355世帯)



電気使用量 (kWh)



電気使用量 (kWh)



● おたのしみ抽選会

マツダスタジアム観戦チケット (10試合分 5~6人/試合)



★当選した公衛協★

- 大崎上島町 ●大竹市 ●廿日市市
- 東広島市(2) ●福山市 ●府中市
- 三次市 ●呉市(2)

廿日市市特産品セット (30セット)

- ・あわび茸と舞茸の佃煮
- ・ゆずこしょう
- ・さしみ醤油
- ・クッキー
- ・もみじまんじゅう
- ・エコバック
- ・ラスク



★当選した公衛協★

- 江田島市 ●竹原市 ●廿日市市(2)
- 廿日市市大野(2) ●北広島町(2) ●東広島市
- 世羅町 ●尾道市(2) ●福山市(6)
- 府中市(4) ●神石高原町 ●三次市
- 庄原市 ●呉市(5)

自然エネルギー学習キット 3点セット (10個)



★当選した公衛協★

- 海田町 ●大崎上島町
- 廿日市市 ●廿日市市大野
- 福山市(3) ●庄原市
- 呉市(2)

成果

●全公衛協が実践

実践率は33.6% (実践者数: 3,131人) で、昨年度より5.5ポイント増加。

●平均的な家庭の電気使用量を算定

回収したカードから電気使用量の数値をデータ化し、住居形態別の平均的な電気使用量を算定。

平成26年度に向けて

●目標値は実践率50%を継続して設定

平成27年(事業開始5年目)の達成を目指す。